

## Q12b 銀河系中心 $l = 1.3^\circ$ 領域では何が起きているか?

長谷川 哲夫、澤田剛士、幸田 仁 (国立天文台)、岡 朋治 (東大理)

銀河系の中心に集中する分子ガス雲の複合体の中で、 $l = 1.3^\circ$  を中心とする広がり約  $1^\circ$  の領域は、銀緯方向に大きく広がった特異な分布が早くから注目されてきた (e.g., Inatani (1982), PASJ 34, 515) が、その正体はいまだにわかっていない。

野辺山宇宙電波観測所の 45m 望遠鏡による広域 CO  $J = 1 - 0$  イメージ (Oka et al. (1998) ApJS 118, 455) は、この領域の分子ガス雲の極めて特徴的な構造・運動を描き出している。本講演では、銀河中心の face-on map 投影法も援用しつつ CO イメージに現れた構造を解析した結果を多波長のデータの比較とともにまとめ、現時点で可能性のあるモデルを絞り込む。